

作成年月日	平成27年5月11日
作成部局	西播磨県民局

「西播磨楽農大学」による都市農村交流の促進

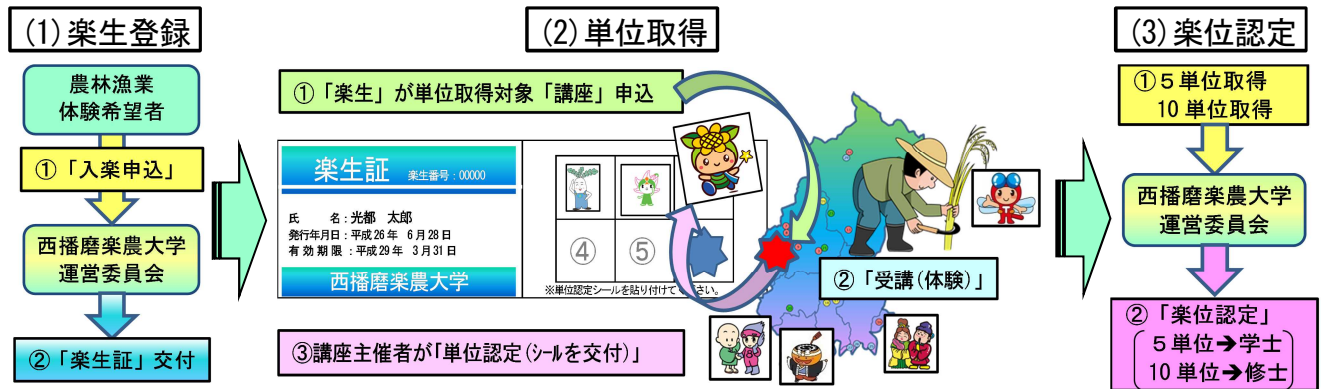
1 趣 旨

都市部の住民が、西播磨地域において野菜収穫やそば打ちなどの体験を通じて、農林漁業に親しんでもらうとともに、地域の魅力を知ってもらい、自然豊かな西播磨を「ふるさと」として感じ、幾度も訪れていただける場を提供する取組を通じて、都市と農山漁村の交流を促進する。

2 事業内容

西播磨地域の豊かな自然を大学の「キャンパス」、農林漁業体験イベントを大学の「講座」に見立て、農林漁業に関心のある参加者が「楽生(がくせい)」となって「講座」を受講(体験)する西播磨楽農大学を平成26年6月に開校、27年度も継続実施。

- (1) 楽生登録 西播磨地域の農林漁業に関心のある都市部の住民が参加(登録・「楽生証」交付)
- (2) 単位取得 楽生が講座を受ける(体験する)ごとに1単位取得(シールを1枚交付)
- (3) 楽位認定 一定の単位数を取得した楽生は、「楽農学士」や「楽農修士」に認定



※ 西播磨楽農大学運営委員会：西播磨県民局・市町・西播磨ツーリズム振興協議会で構成

3 平成26年度の実績

(1) 西播磨楽農大学開校式

平成26年6月28日に佐用町ふれあい長谷(旧長谷小学校)で開催し、楽生証の交付、農林業体験(そば打ち、紙すき、もちつき、シカ肉料理、木工)を実施。



旧長谷小学校 (H26.6月開校式)

(2) 楽位授与式・交流会

平成27年3月14日に佐用町ふれあい長谷で開催し、楽位の授与及び記念品の贈呈、グループに分かれての意見交換、地元農産物を使ったスイーツづくり、山崎高校生の指導による木工体験(プランターづくり)を実施



楽生証交付 (H26.6月開校式)



地元農産物を使ったスイーツづくり (H27.3月交流会)



山崎高校生の指導による木工体験 (H27.3月交流会)

(3) 楽生数及び講座数（平成 27 年 3 月末）

ア 楽生数：272 名（うち楽位認定者：52 名）

- ・西播磨地域外：110 名（主に姫路市、加古川市、神戸市、隣接の岡山県からも参加）
- ・西播磨地域内：162 名

イ 講座数：40 講座（延べ 452 人が体験交流）

4 平成 27 年度の取組計画

(1) 楽生の募集

ア 入楽（にゅうがく）申し込み

（ア）常時入楽受付

（イ）楽生の登録は無料、ただし、講座の受講料は別途必要

イ 楽生の特典

（ア）西播磨地域のイベントや体験・交流施設などの各種情報を提供

（イ）楽農大学主催の交流会への参加

（ウ）5 単位以上取得した楽生に対し西播磨特産品等を贈呈

【楽生数 平成 26 年度からの継続：272 名 → 平成 27 年度目標：500 名】

(2) 楽農大学の認知度向上、魅力アップ

ア 西播磨楽農大学ロゴマークの募集（5 月 11 日（月）～6 月 10 日（水））

イ 講座体験・交流会の開催（6 月 27 日（土）・佐用町ふれあい長谷）

（ア）大学ガイダンス、ロゴマーク採用作品発表・表彰

（イ）講座体験（そば打ち、紙すき、パンづくり、こんにゃくづくり体験など）

ウ 新規講座の開設

（ア）サツマイモ植付～収穫・焼きいも（5～10 月・佐用町）

（イ）地引き網（8 月・たつの市）

（ウ）みつまた刈取り～紙すき（1～2 月・佐用町）

エ 講座体験ツアーの実施（8 月・10 月）

オ 講座主催者（農業者組織・市町・第 3 セクター）の集客・接遇研修の実施

(3) 楽生の企画・運営への参画の推進

ア ロゴマーク決定審査、講座体験ツアーの企画検討及び実施

イ 楽生による講座体験モニターの実施

(4) 情報提供の充実

ア 西播磨楽農大学及び講座（体験・交流施設）の概要等を示したガイドブックの作成

イ 定期通信に、講座情報やイベント情報に加えて講座体験の感想等を掲載

ウ フェイスブック等の交流サイトの開設

(5) 楽位認定、交流会の開催（平成 28 年 3 月に開催予定）

〈問い合わせ先〉

西播磨県民局 光都農林振興事務所 農政振興第 2 課 TEL 0791-58-2195